

2010

日本郵政グループ ディスクロージャー誌
2009年(平成21年)4月1日～2010年(平成22年)3月31日

2010 日本郵政グループ ディスクロージャー誌

— I N D E X —

日本郵政グループ トピックス2009	2
--------------------------	---

I. 日本郵政グループの概要

● 1. 日本郵政グループ トップメッセージ	6
● 2. 日本郵政グループについて	8
● 3. 日本郵政グループ 財務の概要	10
● 4. 日本郵政グループ各社からのメッセージ	14

II. 皆さまにより良いサービスをご提供するために

● 1. 郵便局事業について	20
● 2. 郵便事業・物流業について	30
● 3. 銀行業について	42
● 4. 生命保険業について	51
● 5. その他の事業について	61

III. 皆さまにより信頼されるグループとなるために

● 1. 日本郵政グループのコーポレート・ガバナンス	64
● 2. 日本郵政グループのコンプライアンス	66
● 3. 日本郵政グループの内部監査	68
● 4. 日本郵政グループのリスク管理	70
● 5. 日本郵政グループのお客さま満足推進	74
● 6. 日本郵政グループのCSR	76

Ⅳ. [資料編] 会社データ

● 1. 日本郵政グループのグループ経営理念・経営方針・行動憲章	84
● 2. 日本郵政株式会社の概要	85
● 3. 郵便局株式会社の概要	94
● 4. 郵便事業株式会社の概要	102
● 5. 株式会社ゆうちょ銀行の概要	109
● 6. 株式会社かんぽ生命保険の概要	116

Ⅴ. [資料編] 財務データ

● 1. 主要な経営指標等の推移	124
● 2. 日本郵政グループ連結財務データ	126
● 3. 日本郵政株式会社単体財務データ	145
● 4. 郵便局株式会社単体財務データ	150
● 5. 郵便事業株式会社単体財務データ	156
● 6. 株式会社ゆうちょ銀行単体財務データ	162
● 7. 株式会社かんぽ生命保険単体財務データ	171

Ⅵ. [資料編] その他

1. 取扱時間・お問い合わせ	182
2. 日本郵政グループ・プライバシーポリシー	186
3. 日本郵政グループにおける利益相反管理方針	188
4. 開示項目一覧	189

本誌は、銀行法第52条の29・保険業法第271条の25に基づいて作成されたディスクロージャー資料（業務および財産の状況に関する説明書類）です。本誌には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、予想対比変化する可能性があることにご留意ください。本誌内の数値およびパーセント表示は、単位未満の端数を四捨五入して表示していますが、財務諸表などの財務に関する計数等については、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。また、これにより、合計数値が合わない場合があります。本誌内の数値およびパーセント表示は、特別な表示のある場合を除き、平成22年3月31日現在のものです。

日本郵政グループ トピックス2009

2009年

4月

●4.1

特定事項伝達型本人限定受取郵便の
全国実施

名あて人本人であることを確認したうえで郵便物をお渡しした後、本人確認情報を所定の方法により差出人に伝達するサービスを開始しました。

→P.30、34

●4.1

ゆうパック着払手数料の無料化などの
実施

→P.30

●4.1～5.29

退職金キャンペーンの実施

●4.1

クレジットカード・キャッシュカードを
使った取り扱いの開始

お客さまサービスの向上と
キャッシュレス化の推進を図
るため、モバイル決済端末機
を導入して、クレジットカード・
キャッシュカードを使った取り
扱いを開始しました。

→P.51



●4.1

診断書取得費用相当額負担の対象範
囲の拡大

所定のお客さまを対象に、診断書取得費用相当
額として、一律5,000円をお支払いする取り扱い
について、対象範囲を拡大しました。

→P.51

●4.13

「ゆうちょ年金定期」および「ゆうちょ
ときめき倶楽部」の提供開始

(株)ゆうちょ銀行の口座で公的年金の自動
受け取りご利用の方などを対象に、一般の
定期貯金(預入
期間1年)に優遇
金利を適用するな
どの取り扱いを開
始しました。

→P.22、42



●4.18～22

「全日本切手展2009」の開催

●4.20

「ゆうちょICキャッシュカードSuica」の
取扱開始

→P.42

●4.23

「全日本切手展2009」の入賞者発表

5月

●5.7

「ゆうちょダイレクト」のサービスメニュー
の追加

他の金融機関あて振込など、多くのお客さまか
らご要望いただいていたサービスを実現するこ
とで、「ゆうちょダイレクト」の利便性が大きく向上
しました。

→P.42、46

●5.7

投資信託の自動積立の最低購入金額
引き下げ

お客さまが指定した金額を毎月の指定日に買い
付ける「自動積立」について、毎月の最低購入
金額を従来の10,000円から5,000円に引き下
げました。

●5.11

郵便局のお取次ぎに、「ハウスクリーニ
ング」の取次ぎを追加

総合生活取次ぎサービスのメニューに、「ホーム
セキュリティ」、「光ファイバー接続」、「引越」に
加え、「ハウスクリーニング」((株)ダスキン)の取
次ぎを追加しました。

→P.23、24

●5.18

「JP BANK カード WAON」の取扱開始

JP BANK VISAカードおよびJP BANK マスター
カード会員の方にご利用いただける、「JP
BANK カード WAON」の取り扱いを開始しま
した。

→P.45



●5.18

平成21年度 年賀寄附金配分決定

平成21年度の年賀寄附金について、一般の年
賀寄附金4億4,602万円を266団体に、カーボ
ンオフセット年賀寄附金1億5,141万円を12団
体に、それぞれ配分することを決定しました。

→P.79、81

◎5.22

平成21年3月期日本郵政グループ
決算発表

6月

●6.1

平成21年夏のおたより郵便はがき
“かもめ〜る”の発行

平成21年度の“かもめ〜
る”は、無地および絵入り
はがき2種類のほか、は
がき全体に色のついた
「いろどり(そら)」を販売
しました。また、差し出され
る方が指定した配達地
域すべてに“かもめ〜る”
を配達するサービス(特定期間引受配達地
域指定郵便)を試行しました。

→P.32



●6.1

「投資信託取次局」の新設

お客さまに資産運用や投資信託に関する情報
提供を行う「投資信託取次局」として、全国
267の郵便局を指定しました。

→P.22

●6.1～30

郵便局で初の自治体観光PRを実施

関東・関西・中京圏にある郵便局約450局
において、富山県の観光PRキャンペーン「パ
ノラマ キトキト 富山に來られ キャンペー
ン」の広告を展開しました。

→P.23、27



●6.1～7.31

夏の金利優遇キャンペーンの実施

●6.8

オリジナル郵便関連商品
「ポストコレクト」の全国販売開始

→P.23、27

●6.8～

夢をつかもう。キャンペーン第1弾

2010年FIFA(国際サッカー連盟)ワールドカ
ップ応援企画として、貯金箱プレゼントキャンペー
ンなどを実施しました。

→P.43

●6.15～8.14

「かんぽ生命 入院特約 その日から」
誕生1周年キャンペーンの実施

→P.22、54

7月

●7.1

逓増定期保険の販売開始および金融新規商品の取扱局拡大など

第三分野保険商品、自動車保険、法人(経営者)向け生命保険商品の取扱局を拡大しました。
→P.23、25、26

●7.7

オリジナル切手作成サービスの特別割引の実施

オリジナル切手作成サービスの1申し込みの購入シート数が1,000シート以上で、かつ、年間の合計購入シート数が10万シート以上となるお客さまを対象として、特別割引を開始しました。

●7.8

カハラ・ポスト・グループのCEO会合を京都で開催

世界の10の主要郵便事業体で構成するカハラ・ポスト・グループの、国際スピード郵便(EMS)の品質向上、サービス強化などについての年次会合を京都にて開催しました。

●7.15

「今夏の過ごし方と健康づくり」アンケート調査結果発表

ラジオ体操が盛んに行われる夏を前に、今夏の過ごし方と健康づくりについて、約1,000人(20～50代男女)にインターネット調査を実施しました。

●7.23

支店での電気自動車(EV)の配備開始

環境保全活動推進の一環として、神奈川県内34支店および神奈川県外の3支店に電気自動車40両の配備を開始しました。
→P.81

●7.26

年賀寄附金誕生60周年記念シンポジウム開催

年賀寄附金の誕生から60年間の寄附金累計は、約459億円(平成21年度寄附金を含む)に達しています。



8月

●8.2

「第48回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」の実施

神奈川県横浜市の赤レンガパーク(赤レンガ倉庫広場)において開催しました。全国のラジオ体操のファンの皆さまや、地元の小学生やその保護者の皆さまなど約8,000人の方々にご参加をいただきました。
→P.52、79



●8.10～10.31

夢をつかもう。キャンペーン第2弾「定額・定期貯金キャンペーン」の実施

→P.43

●8.14～

郵便局のお取次ぎに新メニューを追加

順次、一部の地域において「携帯電話」「オール電化」「太陽光発電」のお取次ぎを追加しました。また、9月1日から全国の郵便局において、「郵便料金計器」のお取次ぎを追加しました。
→P.23、24



●8.22・23

小学生向け手紙作成体験プログラム「わくわくパズル」の開催 (新潟県上越市、柏崎市)

9月

●●●●●9.1～10.23

『秋のありがとうフェア』実施

全国の郵便局および日本郵政グループ各社支店などで、対象商品・サービスをご利用のお客さまのなかから、抽選で総計10万名様に「神戸牛」や「ティファール×ナルミティータイムセット」などが当たる、『秋のありがとうフェア』を実施しました。
→P.22



●9.1～10.30

JP BANK カードご入会キャンペーンの実施

●9.1～11.30

退職金キャンペーンの実施

- 10.1
ATMを利用した口座間送金の無料期間の延長
ご好評につき、さらに1年間延長しました。

- 10.3
小学生向け手紙作成体験プログラム「わくわくパズル」の開催
(大阪府大阪市)

- ◎10.15～11.14
振り込め詐欺撲滅強化推進期間の実施
振り込め詐欺の被害が依然として多発している状況を踏まえ、未然防止に向けた対策を一層強化する観点から、警察当局と協同した活動を展開しました。

- 10.29
平成22年用年賀はがき発行
「年賀状は、贈り物だと思う。」をメインコピーに、年賀状を贈る人の心を豊かにし、年賀状を贈る人が楽しく「贈ってみたい」と感じられる各種商品を発行するとともに、さまざまなキャンペーンを展開しました。 →P.30、32



- 11.1～3.31
JP BANK カード「ポイント3倍! キャンペーン」の実施

- 11.19
お手軽年賀はがきとお年玉袋(ポチ袋)の販売開始
全国の郵便局で、ごあいさつ文と絵柄が印刷された『お年玉付きお手軽年賀はがき(5枚入り)』と、お子さまに人気のあるキャラクターを起用したデザインの『お年玉袋(6種)』を販売しました。 →P.23



お手軽年賀はがき

- 11.24～1.29
夢をつかもう。キャンペーン第3弾「定期貯金の金利優遇キャンペーン」の実施 →P.43

- ◎11.25
平成22年3月期日本郵政グループ中間決算発表

- 11.26
郵便局での電気自動車の試行導入
地球温暖化対策の一環として、郡山郵便局(福島県)など、全国5カ所の郵便局や支社に電気自動車を試行導入しました。 →P.81



- 12.8
「サクラサク受験生応援バス」が運行スタート →P.21

- 12.9
第34回「私のアイデア貯金箱」コンクール入賞者の決定
8月25日から9月30日まで開催したコンクールに全国11,416の小学校から、楽しいアイデアを活かした貯金箱716,955点のご応募をいただきました。一次審査、二次審査を行い、入賞者を決定しました。 →P.79



文部科学大臣奨励賞(1年生の部)受賞作品

- ◎12.20
第1回日本郵政グループのサービスについてご意見を伺う会の開催

広く利用者などから日本郵政グループのサービスについてご意見を伺うことを目的に、地元関係者の方々、郵便局利用者の方々、郵便局長、郵便局員などが参加して、高知県において第1回を開催しました。平成22年2月までに、京都府、愛知県、新潟県、福岡県、北海道においてのべ6回開催しました。 →P.75



- ◎12.25
「郵便局モニター」委嘱
日本郵政グループ各社が提供する商品・サービスや地域とのかかわりなどについて、お客さまからご意見・ご要望をいただき、今後の経営の参考とするため、郵便局モニターを募集しました。全国から4万名を超えるご応募をいただき、モニター応募者のなかから厳正な選考を行い、10,198名の方に郵便局モニターを委嘱しました。 →P.75

1月

●1.1

年賀郵便元旦配達出発式

日本橋支店および足立支店（いずれも東京都）において平成22年年賀郵便元旦配達出発式を開催しました。

●1.4

「ゆうちょボランティア貯金」のお申し込みがインターネットでも可能に

→P.42、79

●1.5～3.15

「キットメール」発売

昨年に引き続きネスレコンフェクショナリー（株）と共同で、受験生への応援メッセージを書いて郵便で送ることができる「キットメール」を発売しました。

→P.21



●1.24

平成22年用年賀 お年玉くじ抽せん会の開催

●1.26、2.2

「ダイレクトマーケティングフォーラム2010」の実施

ダイレクトマーケティングに関し、企業経営者やマーケティング担当者などを対象として、各分野の講師によるカンファレンス（講義）を中心とした参加学習型フォーラムを実施し、のべ約2,000名の方にご来場いただきました。

→P.31



2月

●2.1

「Webゆうびん」スタート

レタックスのインターネットでのお申し込み（Webレタックス）をはじめとした、インターネットで郵便物をお出しいただける「Webゆうびん」のサービスを開始しました。

→P.30



●2.1～5.31

夢をつかもう。キャンペーン第4弾「フレッシューズキャンペーン」の実施

新たに総合口座の開設や給与受け取りなど対象の商品・サービスをお申し込みいただいた方のなかから、抽せんで液晶テレビやギフトカードなどをプレゼントする「フレッシューズキャンペーン」を実施しました。

→P.43

●2.23

第42回手紙作文コンクールの入賞者発表（募集期間7月1日～9月18日）

●2月～3月

「ゆうちょ杯 第13回ジュニア本因坊戦」に特別協賛

ゆうちょ銀行は次代を担う子どもたちを応援するとともに、囲碁を通じた世代間の交流と地域の活性化を目指し、中学生以下のアマチュア囲碁棋士の日本一を決める「ゆうちょ杯 第13回ジュニア本因坊戦」に特別協賛しました。

→P.43、79



3月

●●●●3.1～4.30

『春のありがとうフェア』実施

全国の郵便局および日本郵政グループ各社支店などで、対象商品・サービスをご利用のお客さまのなかから、抽せんで総計10万様に「iPod shuffle」などが当たる、『春のありがとうフェア』を実施しました。

→P.22

●3.1

投資信託の新商品取扱開始

「投信ダイレクト」（インターネット取引サービス）にて、新たに4商品の取り扱いを開始しました。

→P.42

●3.1

韓国あて郵便物のサービス改善

韓国郵政事業本部と協力して、同国あて船便小包郵便物のスピードアップおよび郵便追跡サービスの拡大を実施しました。

●3.1

「かんぽ生命健康づくりシンポジウム2010～アスリートに学ぶ元気の秘訣～」開催

～アスリートに学ぶ元気の秘訣～と題し、プロスキーヤーの三浦雄一郎さんの基調講演をはじめ、「健康」をキーワードにしたパネルディスカッションを実施しました。



●3.2

（株）ニッセンとの包括提携

（株）ニッセンと郵便事業（株）は、両社の包括提携について合意しました。

→P.31



（左）（株）ニッセン 佐村信哉代表取締役社長（右）郵便事業（株） 鍋倉社長

●3.4

支店などでのプラグインハイブリッド車（PHV）の配備

電気自動車の配備に続き、「EV・PHVタウン」地域に所在する支社および支店に、一般業務用および営業用車両としてプラグインハイブリッド車（PHV）10両を配備しました。

→P.81